



平成26年10月30日

各 位

名古屋市中村区名駅四丁目23番9号
株式会社クロップス
代表取締役社長 小池伊知郎
(コード番号: 9428 東証・名証第一部)
問合せ先: 取締役経営管理部担当
後藤久輝
(TEL 052-588-5640)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成26年10月30日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月9日に公表した業績予想及び配当予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 平成27年3月期第2四半期連結累計期間業績予想の修正 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 12,648	百万円 283	百万円 281	百万円 107	円銭 11.15
今回修正予想 (B)	12,364	221	230	69	7.25
増減額 (B - A)	△284	△62	△51	△38	
増減率 (%)	△2.2	△21.9	△18.1	△35.5	
(参考) 前期第2四半期実績 (平成26年3月期)	12,424	436	446	206	21.49

(2) 平成27年3月期通期連結業績予想の修正 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 26,979	百万円 772	百万円 760	百万円 344	円銭 35.84
今回修正予想 (B)	26,417	530	531	206	21.46
増減額 (B - A)	△562	△242	△229	△138	
増減率 (%)	△2.1	△31.3	△30.1	△40.1	
(参考) 前期実績 (平成26年3月期)	26,724	708	732	313	32.62

2. 個別業績予想の修正

(1) 平成27年3月期第2四半期個別累計期間業績予想の修正（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,940	百万円 123	百万円 65	円銭 6.77
今回修正予想（B）	5,636	78	43	4.53
増減額（B－A）	△304	△45	△22	
増減率（％）	△5.1	△36.6	△33.8	
（参考）前期第2四半期実績 （平成26年3月期）	6,271	252	147	15.35

(2) 平成27年3月期通期個別業績予想の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 13,186	百万円 333	百万円 181	円銭 18.86
今回修正予想（B）	12,651	166	88	9.16
増減額（B－A）	△535	△167	△93	
増減率（％）	△4.1	△50.2	△51.4	
（参考）前期実績 （平成26年3月期）	13,961	378	213	22.20

3. 連結業績予想及び個別業績予想の修正の理由

(1) 第2四半期累計期間

移動体通信事業においては、スマートフォン、タブレット等の端末や、サービス内容について他キャリアとの差別化の訴求が難しくなっており、MNP（携帯電話番号ポータビリティ）によるキャリア間移動の件数が減少し、特に新規携帯端末販売が低迷しました。

当第2四半期累計期間中にiPhone6が発売されましたが、発表後の予約台数は好調であったものの発売前の買い控えが少なからずあったことや発売日が9月後半であったことなどから当第2四半期業績にはほとんど寄与しませんでした。

また、スマートフォンの普及により、保有顧客の通信料等に応じて受け取る回線系手数料が堅調であったこと、料金プラン変更受付等による作業系手数料の増加があったものの携帯端末販売の低迷による減収を補うには至らず、売上高、利益ともに前回の公表数値を下回る見込みとなりました。なお、その他の事業は概ね予想通り推移しております。

個別業績予想についても、上記と同様の理由により修正いたします。

(2) 通期

移動体通信事業において、引き続き携帯端末販売は低調に推移すると考えられるため、売上高、利益ともに前回の公表数値を下回る見込みです。

個別業績予想についても、上記と同様の理由により修正いたします。

なお、本日付で開示いたしました「連結子会社の異動（株式譲渡）および特別損失の計上に関するお知らせ」において、平成27年3月期第3四半期決算において、単体ベースで特別損失として212百万円（関係会社株式評価損135百万円、貸倒損失77百万円）を計上する見込みとしておりますが、金額等について現在精査中でありますので、本業績予想の数値には織り込んでおりません。今後、業績予想の修正が必要になり次第、速やかに開示いたします。

4. 配当予想の修正について

(1) 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元と企業体質の強化を重要な経営政策の一つとして認識しており、財務体質の強化と今後の事業展開に備えるために内部留保を充実させるとともに、株主資本利益率の向上を図りつつ、業績に応じた配当を行うことを基本方針としております。

平成 27 年 3 月期の期末配当につきましては、上記基本方針のもと、業績の動向、財務体質等を総合的に考慮し、直近の配当予想から 1 株当たり 1 円減配の 4 円に修正することといたしました。

(2) 修正の内容

	年間配当				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成 26 年 5 月 9 日)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00
今回修正予想	—	0.00	—	4.00	4.00
当期実績	—				
前期実績 (平成 26 年 3 月期)	—	0.00	—	5.00	5.00

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上